

日	順番	質問予定者氏名	ページ番号
9月3日(木) 9月4日(金)	1	西 沢 智 子	2 ページ
	2	宮 川 大 樹	3 ページ
	3	安 田 佳 世	4 ページ
	4	滝 澤 陽 一	5 ページ
	5	平 良 木 哲 也	6 ページ
	6	熊 倉 隆 将	8 ページ

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和 8 年 8 月 26 日

次のとおり通告します。

議 員 西 沢 智 子

発 言 の 種 別	質疑	一般質問	緊急質問	討論（賛成・反対）
項 目 ・ 要 旨				答 弁 者
1 議案第 64 号 令和 7 年度上越市一般会計歳入歳出決算認定について (1) 一連の物価高騰対策について、市民生活の負担の軽減にどのような効果があったと評価しているか。 (2) 2 款 1 項 7 目企画費中、地域公共交通運行対策費において、高校生等が利用する通学定期券の購入を支援し、子育て世代の経済的負担の軽減と公共交通の利用促進を図ったとしているが、どのような効果があったと考えているか。また、対象者の拡充等の改善点はなかったか、聞きたい。 (3) 4 款 1 項 1 目保健衛生総務費中、地域医療推進費において、上越看護専門学校への支援を行ったが、どのような成果があったか。 (4) 4 款 1 項 7 目休日・夜間診療所費中、休日・夜間診療所管理運営費において、休日夜間診療所における年末年始期間中のオンライン診療導入による混雑緩和と利便性の向上を図ったとしているが、効果と課題をどのように捉えているか。 2 議案第 70 号 令和 7 年度上越市ガス事業会計決算認定及び利益の処分、議案第 71 号 令和 7 年度上越市水道事業会計決算認定及び利益の処分、議案第 72 号 令和 7 年度上越市下水道事業会計決算認定について (1) ガス、水道、下水道事業の一体的な運営を開始した初年度として、効率化やコスト削減にどのような効果があったか。また、将来にわたり持続可能な事業運営を確保していく上で、どのような課題があると認識しているか。				市 長 ガス水道 事業管理者

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年8月27日

次のとおり通告します。

議 員 宮 川 大 樹

発 言 の 種 別	質疑	一般質問	緊急質問	討論（賛成・反対）	
項 目 ・ 要 旨					答 弁 者
1 提案理由の要旨について (1) 令和7年度決算では実質公債費比率や将来負担比率の改善が見られる一方、市債残高は依然として約970億円と高水準であり、経常収支比率も93.1%と硬直化しているが、令和7年度決算の総括と財政健全化の成果を聞きたい。インフラ老朽化や社会保障費増大を見据え、財政面の課題をどのように捉えているか。					市 長
2 議案第64号 令和7年度上越市一般会計歳入歳出決算認定について (1) 一連の物価高騰対策について、事業者の負担の軽減にどのような効果があったと評価しているか。 (2) 9款1項5目災害対策費中、災害対策費について、令和7年度の市総合防災訓練は柿崎区において実施され、複合災害を想定した実動訓練として、住民約2,000人を含む約2,250人、51町内会、34の関係機関が参加したが、訓練の実績と成果をどう捉えているか。 (3) 10款5項1目社会教育総務費中、地域クラブ活動推進事業において少子化が進む中で持続可能な活動環境を確保するため、47団体が地域クラブとして認定されたが、認定地域クラブ活動への子どもたちの参加状況と現状の取組の評価はどうか。また、指導者の確保や運営面・費用面における課題はないのか。					市 長 市 長 教育長
3 議案第69号 令和7年度上越市病院事業会計決算認定について (1) 上越地域医療センター病院について、新潟労災病院の閉院に伴う歯科口腔外科及び回復期リハビリテーション機能の一部の移行に向け、施設改修及び機器調達を着実に進めるとともに、医療スタッフの受入れや診療科新設に伴う院内運営体制の見直しなど、診療に向けた準備を進めたとあるが、これらに関する課題はなかったか。 (2) 令和7年度決算は黒字を確保したものの、一般会計からの赤字繰入れは4億25万円に上っている。専門事業者の助言・指導による経営改善の取組の具体的な成果はどうであったか。またそれをどう評価しているか。将来を見据えた病院事業会計の持続可能な経営基盤の構築は可能と考えているのか。					市 長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和 8 年 8 月 27 日

次のとおり通告します。

議 員 安 田 佳 世

発 言 の 種 別	質疑 一般質問緊急質問討論（賛成・反対）	
項 目 ・ 要 旨		答 弁 者
1 議案第 64 号 令和 7 年度上越市一般会計歳入歳出決算認定について (1) 令和 7 年度に実施した施策全体をどのように評価しているか。また、その評価をどのように活かすのか聞きたい。 (2) 令和 7 年度の財政運営及び財政指標をどのように捉えているか。 (3) 「上越アニバーサリーイヤー」の一連の取組の成果をどのように捉えているか。 (4) 2 款 1 項 7 目企画費中、ふるさと応援事業について、ふるさと納税の取組みの成果をどのように捉えているか。また、令和 7 年は米不足もあり返礼品に占める米の割合が高かったが、他の返礼品の P R は十分に行えたか。		市 長

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和 8 年 8 月 27 日

次のとおり通告します。

議 員 滝 澤 陽 一

発 言 の 種 別	質 疑	一般質問	緊急質問	討論（賛成・反対）
項 目 ・ 要 旨		答 弁 者		
1 議案第 64 号 令和 7 年度上越市一般会計歳入歳出決算認定について (1) 7 款 1 項 3 目観光交流費中、イベント推進費において、第 100 回謙信公祭記念事業として実施された各種記念事業（山鳥毛特別展示、謙信公祭ゲスト招へい、出張！なんでも鑑定団 in 上越市、まんが「上杉謙信ものがたり」デジタルブック化）について、交流人口の増加や当市の知名度向上、地域経済への波及効果を聞きたい。また課題をどう捉えているか。		市 長		
2 議案第 71 号 令和 7 年度上越市水道事業会計決算認定及び利益の処分について (1) 令和 7 年 4 月 5 日に発生した県営高田発電所の水圧管路の破断事故及び梅雨期の記録的少雨に起因した渇水により、31 年振りに市民へ節水要請を行うことになったが、31 年前の経験をどのように生かし、対応したのか。また、今回の経験から得た課題をどのように捉えているか。		ガス水道 事業管理者		

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和8年8月28日

次のとおり通告します。

議 員 平良木 哲也

発 言 の 種 別	質疑	一般質問	緊急質問	討論（賛成・反対）	
項 目 ・ 要 旨					答 弁 者
1 議案第 64 号 令和 7 年度上越市一般会計歳入歳出決算認定について (1) 3 款 2 項 2 目保育所運営費中、公立保育所施設整備事業について、今後の課題などで「第 4 期計画に基づく保育園の統合、移転整備を引き続き進めるとともに、減少傾向にある児童数の推移を踏まえ、第 4 期計画に未登載の小規模園等についても、取組の検討を進める。また、民間移管については、これまでににおける移管の成果や公立保育園の適正配置に向けた取組の検証内容を考慮しながら、在り方を検討する。」とある。このことについて、次の点を聞きたい。 ア 「第 4 期計画に未登載の小規模園等」とは具体的にどの園を考えているか。 イ 民間移管について、すでに移管した園の状況をどのように把握し、その影響をどのように評価しているか。また、第 4 期計画に基づき、現在、取組を進めている民間移管についての検討はどのように行ってきたか。 ウ 以上の評価や検討を踏まえ、民間移管に関する計画の見直しを検討したか。 (2) 7 款 1 項 2 目商工振興費中、中小企業融資支援事業及びエネルギー価格高騰経済対策費について、市内中小事業者向けに種々の物価高騰対策を講じ、目標達成状況において「中小企業等の負担軽減と収益力向上などを後押しした」としているが、この評価はどのような指標と検証に基づくものか。 (3) 9 款 1 項 5 目災害対策費中、災害対策費について、防災訓練の目標達成状況で「市民一人一人が自ら安全で確実な避難行動をとることができるよう、事前に住民ワークショップを行った上で住民避難訓練を実施し、災害に対する応用力の向上を図ることができた」とあるが、応用力とは何を示しているのか。また、応用力の向上を図るために具体的にどのような訓練を行ってきたか。 (4) 9 款 1 項 5 目災害対策費中、災害対策費について、災害救援物資の整備の事業の成果で「簡易ベッド及びパーティションの各指定避難所への配備により、高齢者などへの配慮や避難者のプライバシーの確保に資する環境を整備することができた。」とあるが、具体的にどれだけ配備できたのか。また、それをどう評価しているか。					市 長
2 議案第 71 号 令和 7 年度上越市水道事業会計決算認定及び利益の処分について (1) 附属書類の「事業報告書」では、「令和 7 年 4 月 5 日に発生した県営高田発電所の水圧管路の破断事故や梅雨期の記録的少雨に起因した渇水への対応として、市民・事業者の皆様には節水へのご理解とご協力をいただくとともに、原水確保のための仮設配管の布設や応急給水などに取り組み、断水を回避することができました。」とあるが、今後の備えに関してどのような手立てをとったか。また、渇水の一因となった破断事故の復旧については、県とどのような折衝を行ってきたのか。					ガス水道 事業管理者
3 議案第 73 号 令和 8 年度上越市一般会計補正予算（第 3 号）について (1) 3 款 1 項 1 目社会福祉総務費中、要援護世帯除雪費助成事業について、「各地域における屋根雪下ろし等の実態や労務単価の上昇を踏まえ、助成上限額を引					市 長

き上げる」とあるが、これまでの同事業をどのように総括した上での改善か。 4 議案第 77 号 令和 8 年度上越市水道事業会計補正予算（第 1 号）について (1) 1 款 1 項水道事業費用営業費用中、一般管理費について、水道事業経営懇談会経費が計上され、「人口減少による給水量の減少や、施設の老朽化に伴う更新需要の増大、物価高騰に伴う維持管理費の増加など厳しい経営環境にある中、将来にわたり持続可能な事業運営を実現するための水道事業経営の在り方について意見を聴取する懇談会を開催する」としているが、ここでいう「水道事業経営の在り方」には、どのような形態を含むと考えているのか。	ガス水道 事業管理者
--	-----------------------

発 言 通 告 書

上越市議会議長 江口 修一 様

令和 8 年 8 月 28 日

次のとおり通告します。

議 員 熊 倉 隆 将

発 言 の 種 別	質疑	一般質問	緊急質問	討論（賛成・反対）
項 目 ・ 要 旨				答 弁 者
1 議案第 64 号 令和 7 年度上越市一般会計歳入歳出決算認定について (1) 7 款 1 項 3 目観光交流費中、通年観光推進事業について、直江津屋台会館及び海浜公園において、民間活力による新たなにぎわいの創出と収益化の仕組みづくりに向けた社会実験を実施したとあるが、行政からの継続的な財政負担に依存せず、民間事業者等が主体となって事業を継続できる方策や可能性について、どのように分析・評価しているか。 (2) 10 款 2 項 2 目教育振興費中、小学校学習指導支援事業及び 10 款 3 項 2 目教育振興費中、中学校学習指導支援事業について、子どもの特性等に応じた指導や支援を行う教育補助員及び介護員を増員するとともに、個別に学習支援や教育相談を行う生徒指導支援員を配置したとあるが、以下の点を聞きたい。 ア 増員・配置によって、どのような成果があったか。定量的又は定性的にどのように検証しているか聞きたい。 イ 学校から、配置の要望や効果についてどのような意見が寄せられているか。				市 長 教育長